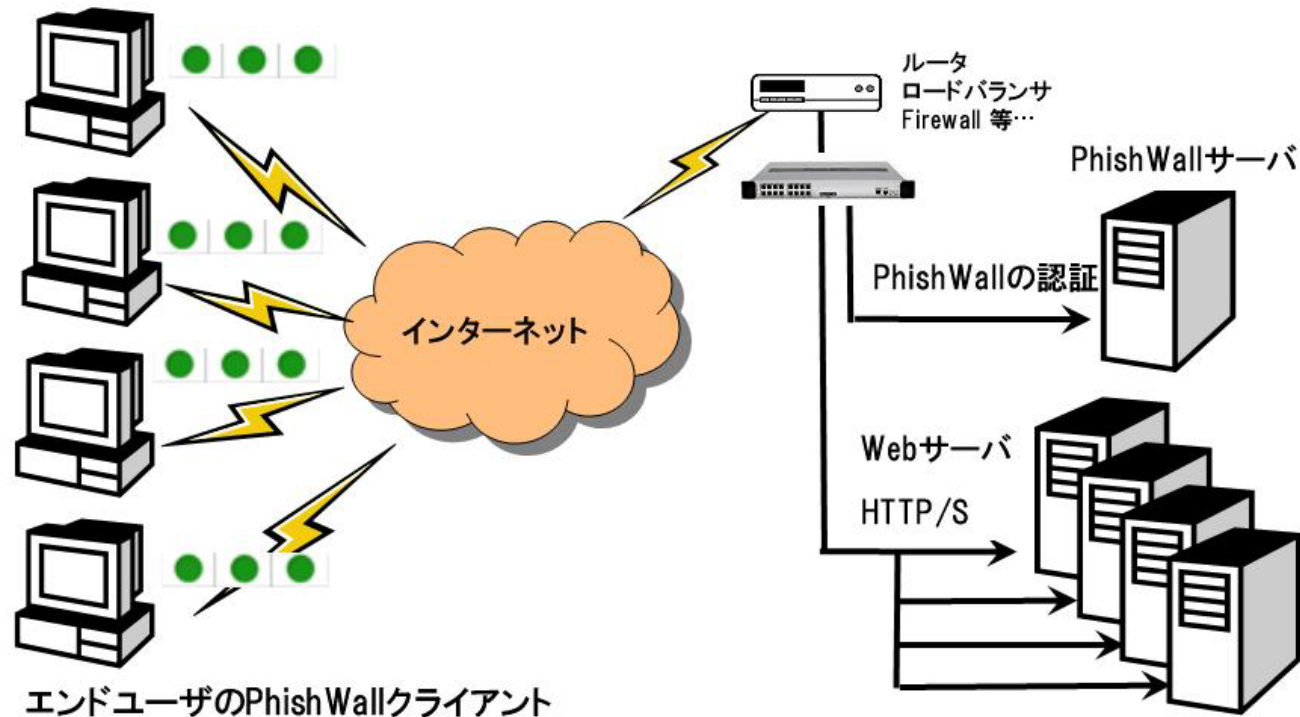


PhishWallサーバについて

PhishWallサーバの一般的な構成例は以下のとおりです。



- PhishWallサーバは、PhishWallクライアントとの間で独自のポート番号を使って通信します。このため、ファイアウォールなどでそのポート番号の通信を許可するように設定する必要があります。
- PhishWallサーバを導入するときに、既存のWebコンテンツを書き換えたりWebアプリケーションを変更する必要はありません。
- PhishWallサーバを導入しても、ユーザ側にPhishWallクライアントの導入が必須となるわけではありません。ユーザがPhishWallクライアントを導入しなかった場合は、PhishWallクライアントのフィッシング検知機能やPhishWall対応Webサイト認証機能は使えませんが、既存のWebコンテンツの参照やWebアプリケーションの使用には影響ありません。